薬事委員会記録

日　　時：2021 年 12 月 2 日（木）　16 時 00 分
場　　所：医学部 1 階　小会議室
出 席 者：鈴木、白上、金森、諏訪、吉倉、加藤、早崎、澤田、周、飯沼、武内、安藤（知）、中村、吉田（省）、大野、境、酒々井、塚田、佐野、早野、岡田、安田（浩）、小森、小林、飯原
代理出席者：杉山〔精神科〕
委任状提出：田辺、馬場
欠 席 者：浅野、奥村、岩井、江頭、大橋、堀、出田、長瀬、吉田（明）、矢部、清水、堀川、二村、笹井、畠山

記録の承認

2021 年 9 月 2 日開催の薬事委員会の記録が承認された。

議　題

１．医薬品の採用品目数について
現在の採用品目数と本会終了後の採用品目数について確認した。

２．医薬品の採用について
1 品目（ケフレックスカプセル 250mg）の採用を承認した。

３．医薬品の継続試用について
6 品目（エドルミズ錠 50mg、タダラフィル錠 20mgAD「TE」、ジクトルテープ 75mg、エムガルティ皮下注 120mg オートインジェクター、フィアスプ注フレックスタッチ、ベオビュ硝子体内注射用キット 120mg/mL）の継続試用を承認した。

４．医薬品の新規試用について
4 品目（ツイミーグ錠 500mg、ツムラ人参養栄湯エキス顆粒、デエビゴ錠 2.5mg、ベリキューボ錠 2.5mg）について、申請診療科および薬剤部より説明され、新規試用の承認可否の投票を実施した結果に基づき、全て承認した。

５．医薬品の製剤変更について
2 品目（テネリア OD 錠 20mg、レキサルティ OD 錠 1mg）について報告し、製剤変更の承認可否の投票を実施した結果に基づき、承認した。

６．医薬品の規格追加について
1 品目（白色ワセリン「ケンエー」25ｇ）の規格追加について報告し、それに伴い院内製剤 1 品目（プロペト 20g）のオーダ中止をすることを報告した。

７．医薬品の採用中止について
5 品目（クレマスチン DS 0.1%「タカタ」、ツムラ治打撲一方エキス顆粒、ベラサス LA 錠 60μg、レスキュラ点眼液 0.12%、ヘパリン Na ロック用 100 単位/mL シリンジ「オーツカ」10mL）の採用中止を承認した。

８．薬事委員会 WG での決定事項

①院外医薬品の院外採用について
10 品目（エブリスディドライシロップ 60mg、ツイミーグ錠 500mg、テネリア OD 錠 20mg、バフセオ錠 150mg・同 300mg、ヘマンジオルシロップ小児用 0.375%、ラパリムス錠 1mg、リクシアナ OD 錠 15mg、アニュイティ 100μｇエリプタ 30 吸入用、アダリムマブ BS 皮下注 40mg ペン 0.8mL「第一三共」）の院外採用を報告した。

②院外医薬品の院外採用中止について
3 品目（テネリア錠 20mg、プレタール OD 錠 100mg、アドエア 250 エアゾール 120 吸入

用）の院外採用中止を報告した。

③院内医薬品の緊急購入登録について

10 品目（オキノーム散 2.5mg、ツムラ人参養栄湯エキス顆粒、ツムラ抑肝散加陳皮半夏エキス顆粒、ビタミン B6 散 10%「マルイシ」、プロ・バンサイン錠 15mg、ミティキュアダニ舌下錠 10,000JAU、リスパダールＯＤ錠 0.5mg、アジョビ皮下注 225mg シリンジ、トレアキシン点滴静注液 100mg/4mL、ヒアルロン酸 Na0.85 眼粘弾剤 1%HV「センジュ」）の緊急購入の登録を報告した。

９．医薬品の販売中止について

13 品目（アズクレニン S 配合顆粒、アムロジピン OD フィルム 5mg「QQ」、ウチダのセンナ M、ソバルディ錠 400mg、ソロンカプセル 100、タガメット細粒 20%、プロレナール錠 5μg、リザベンドライシロップ 5%、リザベン細粒 10%、レビトラ錠、ゼポラスパップ 80mg、デスモプレシン点鼻液 0.01%協和、リノコートパウダースプレー鼻用 25μg）の販売中止を報告した。

１０．医薬品の販売中止に伴う製剤変更について

5 品目（ゾルピデム酒石酸塩錠 10mg「ファイザー」、ピコスルファートナトリウム内用液 0.75%「CHOS」、ポビドンヨードガーグル 7%「マイラン」、タゾピペ配合静注用 2.25「ファイザー」、タゾピペ配合静注用 4.5「ファイザー」）の販売中止に伴う製剤変更を報告した。

１１．輸液製剤の包装変更について

「ハルトマン-G3 号輸液」について、現行のプラスチックボトル製剤の販売中止に伴い、バッグ製剤への切替を行うことを報告した。また、切替にともない、オーダ上で単位を「袋」へ変更せず「本」のまま運用していくことを報告した。

１２．医薬品の安全使用のための業務手順書の改訂について

医薬品の安全使用のための業務手順書について、薬剤師による処方代行オーダプロトコルについての内容を追加する改訂を行うことを報告した。

１３．フォシーガ錠 10mg のオーダについて

現在フォシーガ錠 10mg において、適応症ごとに別の処方マスターとして運用を行っていたが、「慢性腎臓病」の適応が追加になったため、処方マスターを追加することを報告した。また 2 内科より、ジャディアンス錠等の他 SGLT2 阻害薬の適応追加についても同様の対応をするべきであると意見があり、SGLT2 阻害薬については同様の対応とすることとした。

１４．フォーミュラリーの改訂について

インフリキシマブ製剤のバイオ後続品の適応追加に伴い、該当フォーミュラリーの運用規定における適応毎の選択薬について変更を行ったことを報告した。

１５．薬事委員会細則等の改訂について

薬事委員会細則および使用医薬品選定内規、使用医薬品の選定内規に関する申合せについて改訂することを報告した。また、院内の新規の採用区分として「特定管理薬品」を作ることと、その運用および取り扱い基準について説明を行った。

次回薬事委員会の開催日時は、2022 年 3 月 3 日（木）とした。